

寺社の防火安全対策

平成28年1月には石巻地区において神社を全焼する痛ましい火災が発生しております。また、寺社における火災は全国で79件発生（平成27年）し、貴重な文化的財産が焼損しています。大晦日や元旦、どんと祭など年末年始にかけ、人の出入りが多くなるこの時季、火の取扱いや放火対策などに十分配慮しましょう。

お正月飾りを出される皆様へ

- お焚き上げ、どんと祭などにお正月飾りを出す際は、日時を守って出しましょう。

寺社関係者様へ

- 燃えやすいお正月飾りの置場は、建物などと十分な距離が確保できるようにしましょう。
- お焚き上げ、どんと祭などを行う場合は、燃え広がりや飛び火の監視を怠らないようにしましょう。
- ストーブ、電気器具などに異常がないか点検しましょう。
- ローソクなどの火気を取り扱う場合、周りに燃えやすい物はな
いか、安全な距離が確保されているか点検しましょう。
- 万が一の火災に備え、消火器や水バケツなどの消火用具の点検
や準備をしましょう。
- いたずらや放火を防止するため、建物や敷地内の見回りを定期
に行いましょう。